

## 貸借対照表

(2019年 3月31日現在)

単位：千円

(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>3,142,194</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,094,357</b>
現金及び預金	593	支払電子記録債権	128,291
売掛金	754,151	買掛金	284,995
原材料	161,374	未払金	12,377
貯蔵品	4,813	未払費用	370,678
未収入金	9,253	連結納税未払費用	111,612
前払費用	1,894	未払法人税等	48,738
預け金	2,210,113	賞与引当金	58,789
		未払消費税	31,627
		預り金	1,618
		前受金	44,758
		未払事業所税	870
<b>固定資産</b>	<b>178,156</b>	<b>固定負債</b>	<b>32,910</b>
有形固定資産	75,335	役員退職慰労引当金	32,910
建物	23,965		
構築物	82		
機械及び装置	30,751		
工具、器具及び備品	13,377		
建設仮勘定	7,158		
		<b>負債合計</b>	<b>1,127,268</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>46,570</b>	(純資産の部)	
ソフトウェア	32,999	<b>株主資本</b>	<b>2,193,081</b>
ソフトウェア仮勘定	13,571	資本金	310,000
		資本剰余金	17,833
		資本準備金	17,833
<b>投資その他の資産</b>	<b>56,250</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>1,865,248</b>
差入保証金	399	利益準備金	59,666
長期繰延税金資産	41,271	繰越利益剰余金	1,805,581
前払年金費用	14,579		
貸倒引当金	-744		
		<b>純資産合計</b>	<b>2,193,081</b>
<b>資産合計</b>	<b>3,320,350</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>3,320,350</b>

# 個 別 注 記 表

## 重要な会計方針に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価の方法

総平均法による原価法  
(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

建 物

定額法

その他の有形固定資産

定額法

#### ②無形固定資産

定額法

### (3) 引当金の計上基準

#### ①賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当事業年度末までに発生していると認められる額を計上しております。

#### ②退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数（14年）により、発生の翌事業年度より定額償却しております。

#### ③役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、取締役退職慰労金内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### ①消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

#### ②連結納税制度の適用

親会社であるパナソニック株式会社を連結納税親法人として、連結納税制度を適用しております。

### (5) 表示方法変更に関する注記

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正の適用に伴う変更

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度より適用し、繰延税金資産は投資その他の資産区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

## 貸借対照表に関する注記

### (1) 有形固定資産の減価償却累計額

397,731千円

### (2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権

2,679,639千円

短期金銭債務

220,533千円

## 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金の否認額、減価償却費の損金算入限度超過額、退職給付引当金の否認額、未払給与の否認額の否認であります。

## リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している設備（電子計算機、社用車など）があります。

## 1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額	2,193,081円47銭
------------	---------------

## 重要な後発事象に関する注記

該当ございません。